



<第22号>
平成28年2月号

萩市復興だより

～ 復興へ みんなの絆と 協力へ ～

発行・編集

萩市災害復興局

TEL 08387-6-2214

一昨年の豪雨災害から2年6ヶ月が経過しました。梅のつぼみがほころぶ季節になり、春の訪れが待ち遠しく感じます。復旧・復興に向け進む、萩市東部の今を紹介します。

東部地域定住促進住宅 うみかぜ須佐住宅 完成間近



【平成28年1月29日現在】

市外在住者を対象とした子育て世帯向けの東部地域定住促進住宅「うみかぜ須佐住宅」の建設が順調に進んでいます。住宅本体の工事は2月中に、外構工事も3月中旬には完了し、4月には、市外から若い子育て世帯4世帯（入居時点14人）が入居されます。

春季火災予防運動 3月1日(火)～7日(月)

3月1日(火)～7日(月)までの期間、春季火災予防運動が実施されます。
寒い日が続きますので暖房器具等、火のものの取り扱いには十分お気を付けてください。

東部地域の火災予防の取り組みを紹介します。

- 須佐地域 3月1日(火)：防火パレード
期間中随時：高齢者世帯防火指導・住宅火災警報器設置調査
- 田万川地域 3月1日(火)：火災予防パレード
3月6日(日)：火災想定実地訓練
- むつみ地域 3月6日(日)：防火パレード・水利点検・消火栓訓練・独居老人宅訪問
(住宅火災警報器設置確認)



地域づくり勉強会を開催します

田万川ふるさとづくり協議会では、これからの田万川地域をよりよくするために、地域づくり勉強会を下記のとおり、開催します。

地域住民による地域住民のための地域づくりを目指しませんか？
参加は自由です。他地域の方もぜひご来場ください。多数のご参加をお待ちしています。

◆日時：平成28年2月21日（日）午前9時00分～11時30分

◆場所：田万川コミュニティセンター大ホール

◆内容：①開会行事・表彰式

②田万川地域の健康データに基づく健康寿命対策（萩市健康増進課）

③萩市生活支援サービス体制整備事業（萩市高齢者支援課）

④田万川地域ささえあい協議体事業（萩市社会福祉協議会田万川事務所）

⑤講演・グループワークショップ・質疑

演題「出番ですよ！みんなが主役の町づくり」

講師 矢田明子様（NPO 法人おっちラボ代表/コミュニティナース）

⑥閉会アトラクション・ギター生演奏（萩市地域おこし支援隊）



●講師のご紹介

矢田明子氏(NPO法人おっちラボ代表/コミュニティナース)

2014年島根大学医学部看護学科卒。コミュニティナースとして、医療/保健/福祉分野の関係だけでなく、産業/イノベーション/移住/プロモーション/住民組織など、多様な組織や個と連携して生涯現役の場づくり（健康づくり活動）を行っておられます。

有資格：看護師、保健師

*雲南市を中心にした地域課題解決に向けた新しい活動や仕事作りを担う人材育成や起業支援を行なわれ、主に医療・保健・福祉の人材育成を担当。様々な活動や事業をデザインしながら、「フィジカル・メンタル・ハピネス」の三本が向上する町づくりに貢献されています。

◆主催・お問い合わせ先 田万川ふるさとづくり協議会：☎（08387）2-0300

育英小学校防災講座

1月20日（水）、育英小学校学校保健安全委員会で防災講座が行われました。

4～6年生は地域ごとの班になり、大判用紙にコピーされた地図で自宅を確認し、線路や川がどのように通っているか、また、がけ崩れが起こりそうな危険な場所等に色を塗り、「自宅から避難所までの安全な避難経路」を確認しました。

1～3年生は、災害のビデオを視聴後、山口県作成のKTY（危険予測学習）のワークシートを使い、危険な個所などの確認を行い各々発表しました。

児童から「雨が降るときに通ってはいけない所がわかった」（上学年）・「雨が降ってきて、自分の家が遠かったら、公民館や知り合いの家に避難する」（下学年）などの意見が出ました。

参観日を兼ねていた委員会では、保護者の参加もあり、一緒に学び、改めて防災への意識を高めました。



自宅や危険な場所を地図を使って自分で確認します

♡♡♡ 『こころの健康』 応援団

健康で生き活きた生活、こころの健康を取り戻すためには、人と人とのふれあい「コミュニケーション」が欠かせません。萩市社会福祉協議会では、東部地域の高齢の被災者等対象に「コミュニケーション」を通して悩みや不安を共有し、心と身体のリフレッシュを図ることを目的に、「こころの健康」応援団を開催します。

◆日 時：平成28年3月13日（日）午前10時30分～14時40分

◆場 所：小川交流センター みのり

◆内容・日程

- ・10:30～10:40 開会
- ・10:40～11:10 「こころの健康」チェック
- ・11:10～11:40 「地域で安心して暮らすために」
- ・11:40～13:00 昼食会・おしゃべり会・相談コーナー
- ・13:00～14:30 講演会 「最期を楽しむ」～特効薬はハグと笑い～
講 師 おげんきクリニック院長 岡原仁志氏
- ・14:40 閉会

午後からの講演会は自由に参加出来ます。
ぜひ、ご来場ください。

●講師のご紹介

岡原仁志氏(おげんきクリニック院長/医療法人おかはら会理事長)

昭和35年生まれ。周防大島で育ち、61年順天堂大学医学部卒業後、同大学にて消化器外科医として勤務、平成7年より在宅医療を開始し、平成15年に故郷の周防大島に戻り、岡原医院副院長となりました。

翌年おげんきクリニックを開設。平成24年複合型コミュニティ介護施設おげんきハグニティ開業をされました。

*モットーとしている「患者中心の思いやり医療」はスーパーニュースや主治医が見つかる診療所、報道ステーション等各種メディアに取り上げられています。

◆主催・お問い合わせ先 萩市社会福祉協議会・田万川事務所：☎（08387）2-0277

『減災のすすめ～地域で命と暮らしを守る～』に取り組んでみませんか。

災害による被害を最小限に止めるためには、地域住民の防災意識を高め、日ごろからの備えや地域コミュニティづくりが重要です。

『減災のすすめ～地域で命と暮らしを守る～』は、平成25年7月の豪雨災害をもとに、地域住民の皆さんが意見を出し合い地域点検をすることで、支援の必要な人たちが災害に対して身を守っていくための仕組みづくりを地域ぐるみで取り組むものです。萩市と社協でお手伝いします。

◎お問い合わせ 萩市生活再建支援事業部 ☎（08387）6-2213
萩市生活応援センター ☎（08387）6-2289
又は各社協事務所



災害復旧工事の着手状況等について

市の管理する河川や道路及び農地・農業用施設など国・県の補助事業となる災害復旧工事については全ての発注を終え、工事の完成に向け事業を進めているところです。着手状況などは下記のとおりです。

■土木・農地等災害復旧工事（補助事業・小災害）

区 分		全体件数 A	着手件数		完了件数(完了割合)	
			B	B/A	C	C/A
公共土木施設災害復旧	補助事業	270件	270件	100.0%	265件	98.1%
	小災害	214件	214件	100.0%	214件	100.0%
農地・農業用施設災害復旧	補助事業	474件	474件	100.0%	454件	95.8%
	小災害	330件	328件	99.4%	328件	99.4%
林業施設災害復旧	補助事業	18件	18件	100.0%	18件	100.0%
	小災害	23件	23件	100.0%	23件	100.0%

※補助災害の件数は、災害査定の箇所数

(H28.1月末現在)

※1件当たりの事業費

- ・公共土木施設 補助事業：60万円以上 小災害：30～60万円未満
- ・農地・農業用施設 補助事業：40万円以上 小災害：13～40万円未満
- ・林業施設 補助事業：40万円以上 小災害：13～40万円未満

～復旧現場の風景～

■■田万川地域(江崎 丸山地区 県道津和野田万川線)■■



被災時



平成28年1月末現在

発行：萩市災害復興局

TEL 08387-6-2214 FAX 08387-6-2218

生活再建支援事業部 TEL 08387-6-2213

都市基盤復興事業部 TEL 08387-6-2215

産業再生事業部 TEL 08387-6-2217

